



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 東京特殊電線株式会社
 コード番号 5807 URL <http://www.totoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 義博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松島 英寿
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0268-34-5211

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	11,752	△4.6	1,597	41.3	1,659	21.1	1,190	1.2
28年3月期第3四半期	12,314	△1.5	1,130	11.1	1,370	△41.7	1,176	△44.3

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 792百万円 (△38.5%) 28年3月期第3四半期 1,289百万円 (△45.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	175.22	—
28年3月期第3四半期	173.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	17,258	8,298	43.1	1,096.13
28年3月期	17,468	7,798	40.2	1,034.85

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 7,444百万円 28年3月期 7,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,900	△3.0	1,850	22.3	1,960	5.7	1,310	13.7	192.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	6,808,788 株	28年3月期	6,808,788 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	16,890 株	28年3月期	16,759 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	6,792,003 株	28年3月期3Q	6,792,182 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(4) 追加情報	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等)	8
	(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は、国内のケーブル・配線材、ヒータ製品、線材加工品等が堅調に推移し、海外子会社でのヒータ製品、焼付線の受注減少を補い実質的には前年同期を上回りましたが、前期末での連結子会社の株式譲渡、並びに円高進行による海外子会社の売上高の目減りの影響が大きく、前年同期比561百万円減少し11,752百万円となりました。

営業利益は、マイクロウェブ用同軸ケーブルアセンブリ等のケーブル加工品、プリンター等に使用されるフレキシブルフラットケーブル、並びにスマートフォンのカメラモジュールの手振れ補正用のサスペンションワイヤは減少しましたが、自動車向けのシート用ヒータ、ゲーム機及びパソコン等の電源トランスに使用される三層絶縁電線、スマートフォン等の基板導通検査治具に使用されるコンタクトプローブ、並びに鉄道ケーブルが好調に推移したことにより、前年同期比466百万円増加し1,597百万円となりました。

経常利益は、持分法による投資利益150百万円の減少がありましたが、営業利益の増加により前年同期比289百万円増加し1,659百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失として持分法適用関連会社の株式譲渡による関係会社株式売却損295百万円等がありましたが、営業利益、経常利益の増加により、前年同期比13百万円増加し1,190百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で210百万円減少し17,258百万円となりました。これは主に現預金及び預け金で1,029百万円、受取手形及び売掛金393百万円の増加がありましたが、投資有価証券1,753百万円の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比で711百万円減少し8,959百万円となりました。これは主に繰延税金負債288百万円、並びに有利子負債486百万円の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比で500百万円増加し8,298百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定670百万円の減少がありましたが、利益剰余金888百万円並びに退職給付に係る調整累計額181百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年10月28日に公表した平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

その要因として、前回の業績予想見直し公表後、海外子会社の年度末である12月末の為替が円安に戻ったことにより、通期の見通しでは海外子会社の売上高が増加する見込みとなったこと及び例年クリスマス商戦では11月、12月の親会社本体の売上高は減少する傾向にありましたが、当期は堅調に推移したこと等によります。これらの状況を踏まえ連結業績予想をそれぞれ上方修正するものであります。

平成29年3月期の連結業績予想の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,300	百万円 1,670	百万円 1,690	百万円 1,130	円 銭 166.37
今回発表予想(B)	15,900	1,850	1,960	1,310	192.87
増減額(B-A)	600	180	270	180	—
増減率(%)	3.9	10.8	16.0	15.9	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	16,396	1,512	1,854	1,152	169.61

(注) 上記業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,797	3,327
受取手形及び売掛金	3,481	3,874
商品及び製品	509	526
仕掛品	338	331
原材料及び貯蔵品	420	425
未収入金	185	169
繰延税金資産	390	368
預け金	500	2,000
その他	143	112
貸倒引当金	△44	△9
流動資産合計	9,723	11,125
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,606	7,521
機械装置及び運搬具	9,940	9,590
工具、器具及び備品	2,201	2,143
土地	1,190	1,187
リース資産	28	60
その他	133	127
減価償却累計額	△16,101	△15,435
有形固定資産合計	4,998	5,195
無形固定資産	49	38
投資その他の資産		
投資有価証券	2,460	707
繰延税金資産	52	52
退職給付に係る資産	4	8
その他	269	195
貸倒引当金	△89	△65
投資その他の資産合計	2,696	898
固定資産合計	7,745	6,132
資産合計	17,468	17,258

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,742	1,906
短期借入金	1,201	1,045
1年内返済予定の長期借入金	474	434
未払金	386	425
未払法人税等	221	279
未払費用	580	422
その他	90	199
流動負債合計	4,697	4,712
固定負債		
長期借入金	1,597	1,307
繰延税金負債	451	162
退職給付に係る負債	2,749	2,689
その他	175	87
固定負債合計	4,972	4,247
負債合計	9,670	8,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	8	8
利益剰余金	5,514	6,402
自己株式	△22	△22
株主資本合計	7,425	8,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	96
為替換算調整勘定	737	67
退職給付に係る調整累計額	△1,214	△1,032
その他の包括利益累計額合計	△396	△869
非支配株主持分	769	854
純資産合計	7,798	8,298
負債純資産合計	17,468	17,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	12,314	11,752
売上原価	9,448	8,504
売上総利益	2,866	3,248
販売費及び一般管理費	1,735	1,650
営業利益	1,130	1,597
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	12	13
為替差益	26	0
持分法による投資利益	203	52
その他	60	46
営業外収益合計	306	116
営業外費用		
支払利息	59	43
その他	6	10
営業外費用合計	65	54
経常利益	1,370	1,659
特別利益		
固定資産売却益	36	1
投資有価証券売却益	78	20
特別利益合計	115	22
特別損失		
固定資産除売却損	26	29
投資有価証券売却損	0	-
関係会社株式売却損	-	295
減損損失	0	-
特別損失合計	26	325
税金等調整前四半期純利益	1,458	1,356
法人税、住民税及び事業税	235	360
法人税等調整額	△43	△284
法人税等合計	192	75
四半期純利益	1,266	1,281
非支配株主に帰属する四半期純利益	90	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,176	1,190

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,266	1,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112	29
為替換算調整勘定	△41	△510
退職給付に係る調整額	181	193
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△200
その他の包括利益合計	22	△488
四半期包括利益	1,289	792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,263	687
非支配株主に係る四半期包括利益	25	105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「電線・デバイス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。